

シェアサイクル事業の検討状況

1 これまでの経過

(1) 第2次ちがさき自転車プランへの位置づけ

表「自転車をシェアするシステムの検討・実施」の推進に関するスケジュール

主要な取り組み	事業	短期 (1～2年)	中期 (3～5年)	長期 (6～10年)
レンタサイクルシステムの促進	既存のレンタサイクルシステムの利用促進	利用促進策の検討・実施		
	自転車の一括貸し出しによる「茅ヶ崎方式レンタサイクル」の事業化の検討	事業化に向けた検討		
	新たなレンタサイクルシステムの検討及び社会実験の実施	システムの検討	新システムの導入等	
	広域コミュニティサイクルの導入に向けた検討	導入に向けた検討		

(2) シェアサイクル専門部会での検討

平成27年度に、第2次ちがさき自転車プラン推進連絡協議会シェアサイクル専門部会を設置し、関係者と協働で、茅ヶ崎らしいシェアサイクルについて研究を行いました。

(3) 「茅ヶ崎市のシェアサイクル推進に係る基本的な考え方」の策定

(2) 及び第2次ちがさき自転車プラン推進連絡協議会、有識者などの意見をふまえ、策定しました。

ここでは、関係者との協働によって「人と魅力ある資源を自転車をつなぎ、特別な時間を提供すること」と、主な利用対象者と想定され且つ高い質を求める20～40代の女性のニーズを満たす事業展開を行うことなどが示されたほか、具体的な事業についても位置付けられました。

2 シェアサイクルに係る取り組みの進捗状況

(1) 貸出情報の一元化にむけた取り組み

「いま借りられる自転車が、どこに、何台あるのか」を web 上で確認できるシステムの導入を目指し、茅ヶ崎市商店会連合会、茅ヶ崎市観光協会、市、関係者が協働で取り組みます。各々の主体が、独自にレンタサイクルを運営しますが、利用者からは一体的に見える利便性の高いシステムの構築を行います。(平成28年11月16日時点)

→

3月下旬に、茅ヶ崎市商店会連合会及び茅ヶ崎市観光協会のレンタサイクル(計40台)に取付け開始。3月末～4月上旬から、インターネット上で、貸出情報をリアルタイムで公開する予定です。

(2) 自転車観光回遊コースの作成

レンタサイクルとともに、「茅ヶ崎での自転車の楽しみ方」を提供するため、自転車観光回遊コースをつくります。(平成28年11月16日時点)

→

(3) 事業コンセプト設定が確定次第、モデルコース及びマップの作成を行います。平成29年度に実施予定です。

(3) ブランドコンセプトづくり

自転車観光回遊コースの作成や、シェアサイクルのPRを進めるため、ブランドコンセプトを設定し、目的達成までのシナリオを検討します。(平成28年11月16日時点)

→

基礎調査が終了。これをもとに、コンセプトを設定し、「基本的な考え方」にたどり着くまでの、事業展開のロードマップを決定します。

(4) レンタサイクル貸出場所拡大に向けた検討

ニーズをくみ取りながら、レンタサイクル貸出場所拡大及び予約制導入にむけた検討を行います。(平成28年11月16日時点)

→

現状のしくみの利用促進をさらにすすめたうえで、ニーズをくみ取りながら、順次実施します。

3 事業展開のながれ

調査

「自転車のまち茅ヶ崎」の強みや、イメージ、自転車の魅力などを調査し、本市らしいシェアサイクル事業を展開していくうえでの基礎調査を実施する。



ブランドコンセプトづくり

「自転車のまち茅ヶ崎」ブランドの確立と、一環した事業展開によってイメージアップと地域振興、そして自転車利用の促進を図るため、シェアサイクル事業の軸となるブランドコンセプトを作成する。



各事業への反映

平成29年度の取り組み予定

- ・コンセプトの確定と、シェアサイクル事業展開のロードマップ完成。
- ・コンセプトをもとに、自転車観光回遊コースの作成、ブランドロゴの作成を開始。

貸出情報一元化

Web上で、レンタサイクルの貸出情報をリアルタイムで見られるシステムを整え、利便性を向上させる。
また、移動経路等の情報を収集する。



4 ブランドコンセプトの方向性と検討フロー

